２０２４年度財務情報の公表について

財務理事　髙橋　潤

日頃より学校法人東京神学大学を覚えて祈りと宝をもってお支えいただき感謝を申し上げます。2024 年度は特別に多くの寄付金によって支えられました。

毎年度、「私立学校法」及び「学校法人会計基準」に基づいて計算書類をホームページおよび学報において公表しています。本学の財政上の最も大きな特徴は寄付金比率の高さにあります。本学は日本で一番小さな大学でありますが、全国の小規模大学が寄付金比率5%のところ、本学は約 73%、学生納付金比率は全国の大学が 70%強のところ、本学は約5%となっています。これは、全国の諸教会はじめ信仰者の祈りの賜物です。

特に 2024 年度は例年以上の遺贈等の献金が寄せられ､財務諸表が輝いています｡しかし、現実は毎年度、約 3500 万円の赤字の体質から抜け出すことができないのが現状です。

現在最も大切なことは、伝道献身者の人数です。学生数の推移は 2020 年度 96 名、2021年度 73 名、2022 年度 73 名、2023 年度 72 名、2024 年度 75 名です。財政の健全化のための祈りの課題は、伝道献身者をお与えくださいという祈りに尽きます。

奨学金の充実、神学生時代の生活のこと、神学生を通して現状を聞きつつ、献身の志をお支えしたいと祈り願っています。

資金収支計算書・活動区分資金収支計算書は、会計年度に対応するすべての資金収入と資金支出の内容を記載し、支払資金の増減を明らかにする書類です。事業活動収支計算書は、会計年度に対応する事業活動収入と事業活動支出の内容を記載し、その収支の均衡状態を明らかにします。貸借対照表は会計年度末時点で保有するすべての資産、負債、純資産（基本金、繰越収支差額）を記載することで、前年度会計からの増減を表示し、学校法人の財政状態を表す書類です。

2024 年度決算について公表し報告いたします。全国の教会・伝道所、関係学校、施設に伝道者、働き人を送り続けることが出来るように、引き続きお支えくださいますようにお願いいたします。